



朝風

平成30年度
学校報3月号①
大仙市立
大曲南中学校

友奏の受検生諸君～栄冠は君に輝く～

道は自分で切り開く！
チャンスは絶対のがさない！

入試前日の思い



20年も昔、最後に3年生の担任をした年のことです。入試の前日、緊張からかうちのクラス内にはいつもと違う空気がありました。気になります。帰りの会でさよならをすると、あと明日は試験です。自分が担当する高校を受ける生徒には朝会って声をかけることはできませんが、それ以外の生徒に激励は無理です。

そこで急遽、あるメッセージを書いた紙を封筒に入れて厳封し、帰りの会の時に「明日の朝になって、または試験会場について、不安になったり緊張したりしてどうにもならなくなったらこの封筒を開けなさい。」と言って全員に渡しました。

ただ、封筒の中の紙に書かれているのは、おまじないでもなく「何とかなる！～あなたの後藤 宏より～」だけです。緊張した子どもが薫にもすがる思いで封筒を開けてみたけど、くだらないので「何やってるのよ、うちの担任は！」と笑ってくればしめたものという企画でした。

この作戦が功を奏したのか分かりませんが、全員無事に受検し、卒業式も感動のうちに終わりました。しか～し、卒業祝賀会の席で、クラスのある子のお母さんにこの封筒のことを言われたのです。

そのお母さん曰く、「試験が終わって帰ってきて、子どもが弁当を出さないのかばんの中を見たら、茶色い封筒があった。これ何？と子どもに聞いたら、『先生が、試験中に具合が悪くなら試験官の先生に出すように言ってた』とのこと。もう入試も無事に終わったのでいいかと思いついて切ってみたら…何ですかあれは？」汗をかいて詳細を説明しました！

3年生の担任は、こんな馬鹿なことをしてしまうほど、自分の生徒のことが心配でたまらないものです。付け加えますと、その子は成績優秀で、しかも教室の一番前の席でした。大丈夫と思っても、大事なことを聞き逃していることがあるかもしれせん。油断せず、**もう一度諸注意を確認し**、万全の状態です試験に臨んでください。友奏学年の皆さんの健闘をお祈りいたします。（校長 後藤 宏）

勝負の時を迎え

ドキドキしている人も
いるでしょう

プレッシャーを感じている
人もいるでしょう

でも それで普通なんです

そしてそれは

新たな道を切り開くための
生みの苦しみ いや喜びです

ドンと受けて止めて

がんばりなさい

*3月5日は一般選抜検査日です。受検生が今まで蓄えた力を存分に発揮して目標を達成できますようにエールを送ります。



3月の予定



1	金	学校安全日 学校生活アンケート
5	火	一般選抜学力検査 1・2年生実力テスト
7	木	全校卒業式練習開始
8	金	卒業式予行 PTA 記念品贈呈式 同窓会入会式
9	土	第49期生卒業式
11	月	3/9の振替休業日
13	水	公立高校一般選抜合格発表
15	金	PTA 役員会 体文理事会
19	火	2次募集面接実施日
20	水	修了式 学友区会 大清掃
21	木	春分の日 小林大二郎旗剣道大会（合川体育館）
22	金	春季休業開始（～4/4） 2次募集合格発表日
23	土	剣道練成会（本校）
24	日	吹奏楽部スプリングコンサート（市民会館）
26	火	職員会議 大仙地区高校入学説明会
28	木	離任式 退任式

☆卒業生には、記念品としてPTAからは印鑑、そして同窓会からは卒業証書用フォルダーが贈られます。



平成30年度学校評価

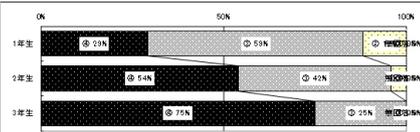
～生徒・保護者アンケートより～



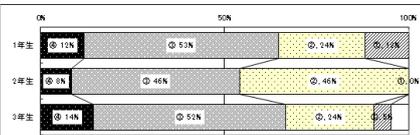
- ④あてはまる, そう思う, している
- ③どちらかというあてはまる, そう思う, している
- ②どちらかというあてはまらない, 思わない, していない
- ①あてはまらない, 思わない, していない

I 生きる力を育む」キャリア教育の推進

【生徒】学級活動や体験活動を通して、将来について考えることができた。

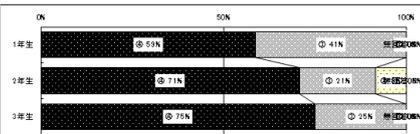


【保護者】おさんは、将来の夢や目標をもって努力している。

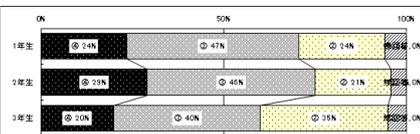


II 指導方法の工夫・改善による「確かな学力」の向上

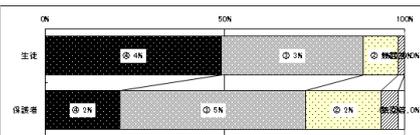
【生徒】授業では「めあて」や「ゴール」を意識して課題解決に取り組み、自分の考えを深めた。



【生徒】授業では、学び合いの時に自分の考えを積極的に発表している。

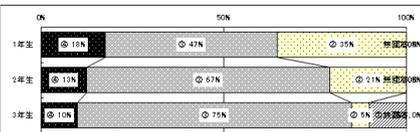


【生徒】【保護者】毎日の家庭学習に積極的・計画的に取り組んでいる。

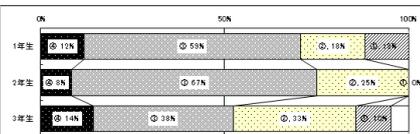


III 「健やかな体」「豊かな心」の育成

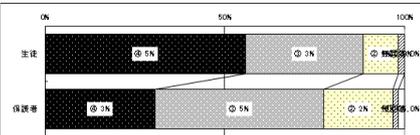
【生徒】自分の生活習慣の課題を意識して、望ましい生活習慣を実践している。



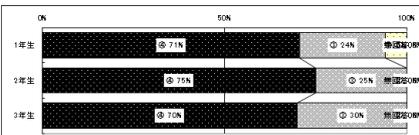
【保護者】おさんは望ましい生活習慣を意識し、実践している。



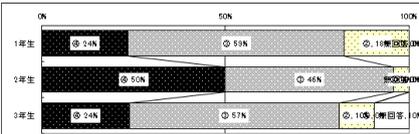
【生徒】【保護者】自転車か徒歩での登校、積極的な運動



【生徒】相手の良いところを見つける、思いやりの心をもって接するようにしている。

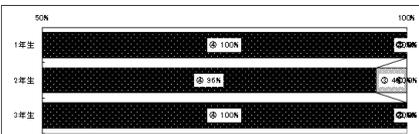


【保護者】おさんは、相手の良いところを見つける、思いやりの心をもって接するようにしている。

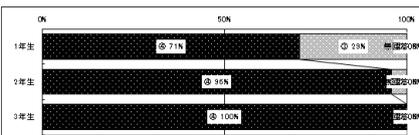


IV 防災教育及び組織的活動の充実

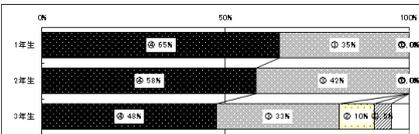
【生徒】避難訓練や避難所開設訓練には真剣に取り組むことができた。



【生徒】避難所開設訓練に向けて、仲間と協力して役割を果たした。

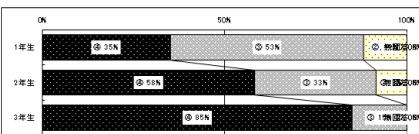


【保護者】避難訓練や避難所開設訓練を通して、おさんの防災意識が高まった。

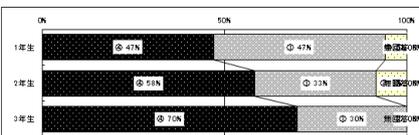


V 「大仙教育メソッド」を踏まえた中学校区ごとの特色ある取組（地域貢献）

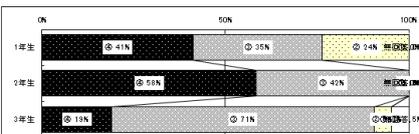
【生徒】地区内の伝統行事や特色ある活動に参加することで地域に貢献していると感じる。



【生徒】小学校との連携や地域との連携行事により、地域の一人としての意識が高まった。

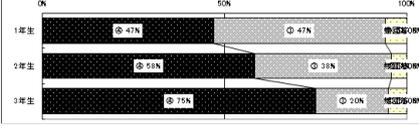


【保護者】おさんは、地域の伝統行事や特色ある教育活動に協力することで、地域に貢献している。

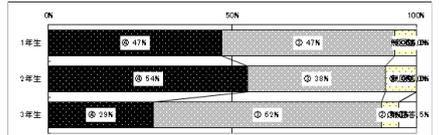


VI 生徒指導上の課題への取組（自己有用感の醸成 他）

【生徒】授業、生徒会活動、部活動で、自分の良いところを認めたりほめたりしている。

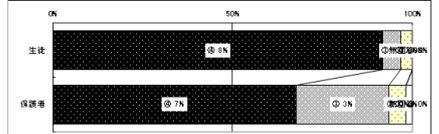


【保護者】おさんは、授業・生徒会活動・部活動で、自分の良いところを認めたりほめたりしている。

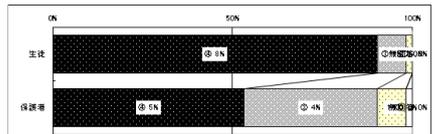


VII その他（部活動）

【生徒】【保護者】部活動の休養日の確保



【生徒】【保護者】部活動の適切な活動計画、指導体制



＜ご意見（自由記述より）＞

○「毎日学校のこと、先生のことを楽しそうに話してくれます。兄弟でもよく会話しているので、学校が好きなんだなあと感じます。」

○「家庭学習ノートにやっても良い教科とダメな教科があるのでしょうか？いつも決まった数学の計算や漢字しかやらず、テストの応用問題が解けないので何か対策をしてほしい。」

→家庭学習の教科に制約はありません。自分の弱点を克服するために、例えばつまずきの原因が小学校の内容だとしたらその部分を復習してもOKです。「基本練習⇔実戦形式の練習」は、学習にも当てはまります。この点も指導していきます。

○「先生方からいつもご指導、そして暖かいお声かけをしていただき感謝しております。」

○「学校での様子や自分がやらなければいけない役割についてよく話をしてくれるので、充実した中学校生活を遅れているんだなあと感じています。」

○「生徒と同じ言葉遣いの先生がいらっしゃいます。距離感を縮めるには効果的かもしれませんが、やはり生徒の模範となるような姿を子どもたちには示して欲しいと思います。」

→今一度全職員で注意していきます。

○「一人一人をよく見ていただき、声をかけていただき、そしていつも温かくご指導をしていただき、大変ありがとうございます。」

○「学校の前に電灯がないので暗く、子どもが出てきたのが分からなく危ない。」

→関係機関と協議を重ねてまいります。

○「ストレスの多い社会で、子どもたち同士のかかわりも昔とは違ってきます。より一層『心のケア』に力を入れて欲しいと思います。」

○「3年間お世話になりました。ありがとうございました。」

○「勉強は本当に南中で学べて良かったです。」